



- 1 スプリングキャンペーンの真っ最中！
- 2 **羅針盤** 勝負の時は今！
- 4 まだまだスカイコートWの出番です！
- 6 躍進が考える木材と日本文化 ⑨
- 8 玄関を考える

スプリングキャンペーンの真っ最中！

現在、躍進のリフォーム総合提案「足場パック」のスプリングキャンペーンの真っ最中です。そしてその代名詞が、もうすっかりおなじみになった『飛驒炭 床下調湿材』『カーボエース』『床下用攪拌・換気システム』の「床下3点セット」（写真参照）です。

セラミック炭から作られた脱臭調湿材『飛驒炭 床下調湿材』は、床下に1坪あたり約12袋敷つめるだけで床下の湿気をコントロールします。底面をフィルム加工してありますので地面からの湿気もシャットアウトします。

同じく、セラミック炭から作られた土壌改良材『カーボエース』は、保肥性、保水性に優れ、病害虫の発生を抑制します。また、土中から放出されるガスを吸着するほか、ph調整機能、土中有効微生物の繁殖促進効果もあります。

『床下用攪拌・換気システム』は、中央部設置によるダイレクト換気（新方式）により1台で20坪までの床下をカバーします。これは、従来の床下換気扇3台分に相当します。換気と攪拌機能を同時に搭載した高効率換気システムであり、床下中央部の高湿エリアをダイレクトに攪拌換気します。これにより、布基礎や基礎パッキン工法、基礎断熱工法等、あらゆる構造の床下に設置可能です。ご注文、お問い合わせは躍進までお気軽に。



勝負の時は今！

笠井輝夫

(株)躍進代表取締役会長



羅針盤

27 期の決意 ～2030 年への勝負の時～

2020 年に、私は以下の 2 つの目的と目標を掲げました。

- 1・急進ではなく漸進、確実に目的を達成するための経営をすること。
- 2・自他共に幸福を実現し、360 度皆が Happy になれる組織をつくること。

この理念のもと、さらなる飛躍のために、2030 年までの 10 年間を勝負の時と決め、20 代・30 代の青年が運営できる組織づくりを実現することを目標に掲げ、27 期はちょうどその折り返し地点に立っています。

ここからの 5 年間は、目的に一步でも近づくために、掲げた目標を最低限必達することが求められます。目標を達成することは単なる数字の話ではありません。それは私たち一人ひとりが「挑戦する」ことを意味します。

挑戦の中には苦しみもあります。困難や壁にぶつかることもあるでしょう。しかし、その闘争こそが、私たちを強くし、鍛え、磨き上げていくのです。

自己を鍛え、磨き続けることで、自己変革が起こり、大きく成長します。そして、その成長の果てにこそ、本当の力が身につきます。

目標達成の先にあるのは、達成感だけではありません。そこには、新たな喜びがあり、生きがい、やりがい生まれ、さらに精進したくなる未来があるのです。

私たちは、ただの組織ではなく、共に成長し、共に幸福を創り上げる集団です。今日を境に、改めてその覚悟を持ち、一人ひとりが自らの成長を信じ、邁進していきましょう！この決意を胸に、本日より、さらに挑戦を加速させていきます。そして、その挑戦を支えるために、「社長方針の一本化」と「参謀としての役割」についてもお話しいたします。

社長方針の一本化と参謀としての役割

私たちの会社がより強く、より発展していくためには、組織の軸を一本化することが何よりも大切です。その軸とは社長の方針と指示です。組織が一丸となり、迷いなく進んでいくためには、社長の心をしっかりと受け止め、それを各自の行動に落とし込むことが不可欠です。

ここで重要になるのが参謀の役割です。参謀とは、作戦・用兵などに関して計画・指導にあたる将校が元々の意味です。慣用句や比喻としては、組織において上司・主君・リーダーに対する補佐的な仕事をつとめ、忠実でいざというときに頼りになる信頼のおける部下・家来のことをいい、「懐刀」などとほぼ同義で使われます（ウィキペディア〈Wikipedia〉より抜粋・要約）。

しかし、躍進が定義する参謀は単なる指示待ちの存在ではありません。情報を収集し、分析し、的確な助言を提供することで、組織全体の戦略的な意思決定を支える存在です。社長の想いを自分のものとして理解し、考え、行動することで、組織をより強固なものにしていくのです。

もし、組織の中で方針が統一されず、各々がバラバラの考えで動いてしまえば、会社の力は分散し、成長のスピードは鈍化してしまいます。だからこそ、社長の方針を一本化し、それを「自分ごと」として受け止め、主体的に行動できる参謀の存在が必要なのです。

皆さん一人ひとりが、名参謀としての意識を持つことができれば、目標を達成するだけでなく、それ以上の成果を生み出すことが可能になります。どのような状況においても、社長方針を自分のものとし、主体的に動き、組織の成功へと導いていきましょう。

さらなる飛躍に向けて

最後に、私たちが一丸となって行動し、より大きな成果を生み出すために、各自が自らの役割を再認識し、常に高みを目指して努力していくことを改めてお願い申し上げます。

この 27 期、そして 2030 年に向けて、皆さんとともに挑戦し、組織をさらに成長させていくことを楽しみにしています。私たちは 1 つのチームであり、1 つの大きな志を持った集団です。

そして「地域のホームドクター」として社会の役に立ち、お客様の満足・感動を呼び起こしたという手応えを感じてください。それが、お客様の喜び笑顔が我が喜びになりますのです。勝負の時は今です。共に未来を創り、さらなる飛躍を実現していきましょう！

まだまだスカイコートWの出番です！ 水系ウレタン樹脂**タイル仕上げの魅力を生かす**

強靱で柔軟な被膜を形成するタイル張り面の透明外壁防水材『スカイコートW』は、もうすっかりおなじみになりました。

本来なら秋口から冬に欠けてご注文、お問い合わせが殺到するのですが、春の真ただ中にもご注文、問い合わせが多く寄せられています。

透明度の高い水系ウレタン樹脂を主成分とした、1 液型外壁用透明防水材です。透明な塗膜なので、タイル仕上げの意匠性をそのままに、雨水の侵入を防ぐことができます。

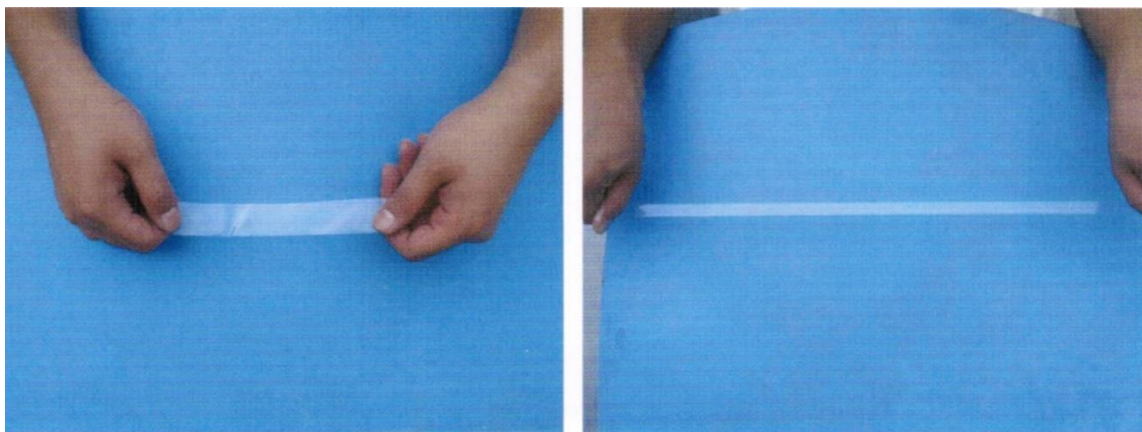
**オール水系**

プライマーを含め、すべての構成材料は水系であり、危険物を一切含んでいないため、引火や中毒の危険がなく、居住者・作業員・環境にやさしい材料といえます。

抜群の高性能被膜

ウレタン樹脂の特性を生かし、強靱で柔軟な被膜を形成し、驚異的なひび割れ追従性（20mm 以上）、抗張積（2670N/mm）を備えています（写真参照）。

また、専用プライマーにより、磁器タイルのような吸い込みの少ない下地へも強固に接着し、タイルの剥落の予防に寄与します。



優れた施工性

すべての構成材料は、1 液型のため煩雑な混合作業は必要ありません。壁面施工でもダレ難く、適度なレベリング性により、フラットな仕上がりになります。

防カビ・防藻機能

防カビ・防藻機能を付与しており、不快なカビや藻の発生を抑制します。

施工仕様

工 程		使用材料	塗布量(kg/m ²)	塗布回数	塗布間隔(目安)	塗装方法
1	プライマー	スカイコートWプライマー	0.1～0.2	1	春秋 約2時間 夏 約2時間 冬 約3時間	ローラー
2	防水層①	スカイコートW防水材	0.2～0.3	1	春秋 約3時間 夏 約3時間 冬 約5時間	刷毛、ローラー
3	防水層②	スカイコートW防水材	0.2～0.3	1	春秋 約3時間 夏 約3時間 冬 約5時間	刷毛、ローラー
4	トップコート	スカイコートWトップ	0.1～0.2	1～2	—	刷毛、ローラー

高い防水性に加えて、意匠性の確保や、施工性の高さなど、各方面で多大な評価をいただいております。そして、秋から冬だけでなくこれからの季節も『スカイコート W』の出番なのです！『スカイコート W』のご注文、お問い合わせは、躍進までお気軽に。ご連絡をお待ちしております。

躍進が考える 木材と日本文化 ⑨



笠井輝夫
(株)躍進代表取締役会長

最も身近な樹木—スギ

今回は、日本を代表するスギ、マツ、ヒノキの良さについて解説し、お施主様により国産材を愛し利用してもらうきっかけをつくりたいと思います。

♪昔、昔、その昔～、椎（しい）の木林のすぐそばに～小さなお山があったとさ～あったとさ、という出だしで始まる童謡『お山の杉の子』は 7 番まで歌詞があります。その 6 番の歌詞には、スギはどのように利用される木材であるかが歌い込まれています。

木造住宅を建てる建材をはじめ、船の帆柱、梯子段、本箱、机、下駄・足駄、箸、鉛筆の本体、筆入れなど、実に汎用性が高く、最もなじみ深い木材なのです。

集成材であれば別ですが、ムク材の曲げ強度を表すヤング係数では、スギ材は平均 7.4 kN/m²と弱いので横架材には向きませんが、圧縮には強いため主に柱に用いられます。しかしスギの持つ温かみは我々に最もなじみ深いものでもあります。

しかし戦後の植林政策がスギの増産に偏ってしまい、今の季節は、戦前まで一般的でなかったスギ花粉症に悩まされる多くの人が生まれてしまいました。去年までスギ花粉症でなかったのに体質が変わってしまい、今年から目や鼻にアレルギー反応が出てきてしまう人は毎年いらっしゃいます。これも時代の流れなので仕方ありません。

そして、この連載でも書きましたが、国産材を用いた集成材は、いまや集成材生産の主流です。そこには当然ながらスギ材も多く用いられています。

このようにスギは、日本を代表する木材であり、スギなくして日常生活無しと言っても過言ではないくらいに、いまや私たち日本人になくてはならない木材となりました。集成材にすれば適切なヤング係数を確保できますので、国産のスギ材需要は高まる一方です。

横架材の代表—マツ

柱にはスギ材を用いますが、梁にはマツが用いられるのが一般的です。ヤング係数では、国産のアカマツ材が平均 10.2 kN/m^2 と高く、外材の代表のような存在であるベイマツの平均ヤング係数 11.6 kN/m^2 に迫るものです。

しかしマツクイムシの食害により、主に西日本に自生していた国産のマツは壊滅的な打撃を受け、現在のように外材のマツを使用する文化が生まれてしまったのです。

それでも東北地方以北には、アカマツをはじめマツクイムシに汚染されていない立派なマツがたくさん自生しています。それは集成材にすることなく、ムク材としても立派に通用する一級品なのです。

高級品木材の代名詞—ヒノキ

15 年前であれば「オール 5 寸角のヒノキで構造材を組みました」というのは差別化効果の大きなキャッチフレーズでしたが、今では当たり前になってしまいました。しかし、裏を返せばそれほどにヒノキの需要が高まったと言っても過言ではないのです。

ヒノキには抗菌剤としても有効なヒノキチオールという芳香族化合物が含まれており、しかも同様にヒノキチオールを含んでいるヒバよりも含有量が少なく程良いため、住まう人に不快感を与えることはありません。

そして何よりも、もっとも美しい木肌をした木材といっても良いほどきれいな白地を有しています。まさに我が国を代表する高級木材の代名詞に相応しい存在なのです。

『Air 鉋』で木材文化を守る

こうした木の美しさを凝縮した存在が神社仏閣です。躍進の『Air 鉋』は、古くなりすすけてしまった神社仏閣の美しさを、水を使わずに取り戻すことができるのです。

これは、空気と植物性粉体を対象物に噴射し汚れや劣化層、古くなった既存の塗膜を数ミクロ単位で削り取るなどを施し、美観の再生や木材の長寿命化を目的として開発された乾式工法だからです（特許第 6206898 号）。

植物性粉体の種類や圧力を変化させることで「払う」「削る」「剥ぐ」「粗す」の 4 役を 1 台で行うことができます。詳細は、躍進のホームページをご覧ください（https://yakushin.jp/air_kanna/）。お問い合わせ、ご依頼の連絡をお待ちしております。

玄関を考える 住宅コラム

あるコンサルティング会社の調査によれば、29 歳以下の若年層の 3 割以上が、住宅の間取りにおいて従来のスタイルの玄関を必要としないという結果が出ました。

従来のスタイルの玄関とは、三和土（たたき）があつて、上がり框があつて、床に上がるスタイルの玄関です。これに関して若年層は否定的な意見を述べていますが、その一方で、土間から直接入る「土間玄関」を魅力的と感じている人も 3 割近くに上っています。

「土間玄関」は床との高低差がほとんどなく、玄関を収納場所にも使えたり、洗濯ものや傘を干したりできる利便性も評価されています。何よりも視覚的効果から考えて、居室との一体感が生まれ、部屋がより広く感じられることも大きな理由です。

ここで施工業者として最も注意しなければならないことは、お施主様に対して、土間と三和土の違いをきちんと理解してもらうことです。古い田舎家のように土がむき出しになっているスタイルを好まれるお施主様もいらっしゃいますが、大抵のお施主様が思い描いている「土間玄関」は、「三和土玄関」であることが多いからです。

つまり、表面をしっかりと仕上げなければならないということです。だからといって、三和土の語源となった土、石灰、苦汁の 3 つを用いることはありません。タイルやコンクリートは言うに及ばず、大理石のような天然石、コストパフォーマンスが良いクッションフロアを用い、最適なデザイン性を確保することが大事なのです。

その時にもう 1 つ注意しなければならないのは、居室とのデザインの連続性です。前述の様に、視覚的効果で居室との一体感が生まれ部屋がより広く感じられるようにするには、色や模様の統一感が必要なのです。

ネットで画像検索しますと、「土間玄関」ならぬ「三和土玄関」は、実にバリエーションに富んだデザインをしており、「ここに布団を敷いて、寝泊まりできるんじゃないか」と思わせるほどに美しいデザインの作品が閲覧できます。

お施主様の敷地に余裕があれば、積極的に「三和土玄関」をお薦めすると同時に、その使い勝手もご案内すると間違いなくリピーターになってくれます！

株式会社 躍進 本社 〒337-0043 埼玉県さいたま市見沼区中川106-1 ☎048-688-3388 ☎048-680-7615 東京 〒107-0062 東京都港区南青山2-2-8 DFビル2F 営業所 ☎03-6804-2541 ☎03-6804-2542 URL= http://www.yakushin.jp E-mail=yakushin-no1@nifty.com	関連会社 不動産事業 株式会社 ヤクシンジャパン 関連会社 株式会社 First Arrows ファーストアローズ	事業内容 防水工事：FRP、ウレタン、塩ビシート、 ゴムシート、アスファルトシーリング、注入、 ピンニング、シングル葺き 木材保存工事：床下点検、シロアリ駆除 及び予防、調湿剤、床下換気 等 塗装工事：各種塗装 外部点検：屋根、陸屋根、バルコニー、 外壁 等診断
--	--	--